

施設づくり、まちづくりに
参加しませんか

まちと公共施設の未来をともに創造する
小千谷リビングラボ

第10回 「at！おぢや」

未来の体験を想像しよう！

開催報告

概要

この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として、小千谷リビングラボ「at！おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。

第10回では、施設内の様々な活動を行うことができる空間「アンカー」のうち、「食アンカー」（カフェ機能）と、「発+作アンカー」（デジタルものづくり工房）について、その概要をご紹介したのち、それぞれ関心のあるアンカーの具体的な活用を、プロジェクト（イベント）の企画書として考えるワークショップを行いました。

実施日時 : 令和4年10月2日（日）13時30分～16時30分

実施会場 : 総合産業会館サンプラザ 3階大ホール

参加者 : 46名

- ・一般参加者（27名）
- ・小千谷市役所職員
- ・(株)国際開発コンサルタンツ（IDEC） ※設計者の協力会社
- ・アカデミック・リソース・ガイド(株)（arg） ※施設運営準備支援業務受託者

配付資料 :
・第10回小千谷リビングラボ「at！おぢや」「まちと公共施設の未来をともに創造する」
・「発+作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくろう」参照資料
・図書館等複合施設内のカフェの運営等に係るサウンディング型市場調査（対話）結果概要
・実施設計資料

1. 事業についての説明：小千谷市 (13:30~13:45)

令和6年6月オープン (予定)



小千谷市職員から、図書館等複合施設整備事業の概要や、これまでの経緯、施設やこの事業全体で目指しているものを、自身のこれまでのエピソードや想いとともに参加者のみなさんへ共有しました。

行政情報、プロセスのオープン化



図書館+いろいろな機能



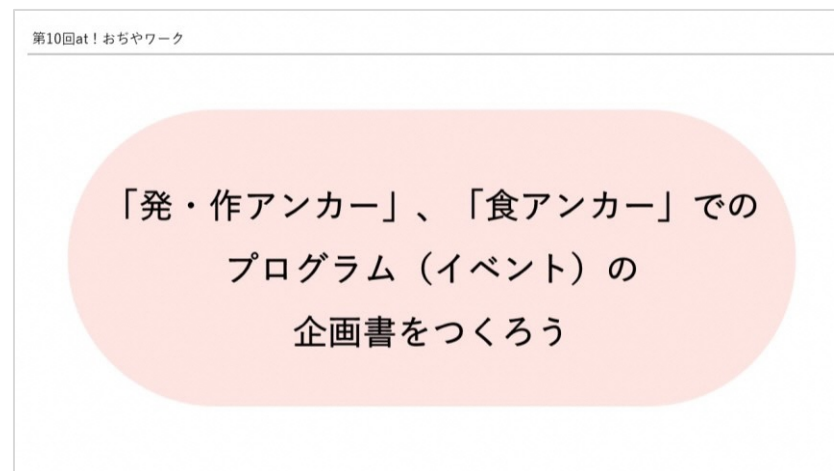
施設全体で「知る」を支える



2. リビングラボについて・オリエンテーション：arg・IDEC（13:45～14:10）



施設運営準備支援業務受託者のアカデミック・リソース・ガイド(株) (arg) から、小千谷リビングラボ「at！おぢや」のこれまでの振り返りや現在動いている取り組みについて紹介しました。併せて、設計者の協力会社である(株)国際開発コンサルタンツ (IDEC) とargから、「食アンカー」(カフェ機能)と、「発+作アンカー」(デジタルものづくり工房)の概要紹介を行ったのち、対話「企画書をつくる」手順の説明を行いました。



3. グループ対話「発+作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくろう」 (14:10~15:45)

4. 共有 (15:55-16:25)

第10回at! おぢやワークの内容

1 資料読み込み・アイディアメモ (15分)

①  オリエンテーションで説明された内容 (各アンカーの概要) について改めて資料を読み込む


②  そのアンカーを使ってどんなプログラム (イベント) を開催できると楽しいだろうか? アイディアを考えてみる



第10回at! おぢやワークの内容

2 チームビルディング (10分)

- 同じアンカー (食 or 発+作) の人同士で考えたアイデアを共有しましょう。
- 一緒に考えたいアイデアや、ぜひ参加したいアイデアを見つけて企画書を練る3~5人程度のチームを作ってください。




参加者のみなさんにそれぞれ「発+作アンカー」(デジタルものづくり工房)と、「食アンカー」(カフェ機能)どちらか関心のあるアンカーに集まってもらい、「1 資料読み込み・アイディアメモ」「2 チームビルディング」「3 企画書作成」というステップで各アンカーのプログラム(イベント)企画書づくりに取り組んでいただきました。



ワークの内容

3 企画書作成 (70分)

- チームで対話し、アイデアをブラッシュアップしながら企画書を完成させる。



今回生まれた「発+作アンカー」(デジタルものづくり工房)の企画(1)

ひいな祭りをもっと楽しもう!

第10回at!おちや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
ひいな祭りをもっと楽しもう!

背景・現状の課題
本町の文化「絵紙」とひいな祭りに飾る
風景をあと身前に感じてほしい!
自宅で気軽に飾り楽しむと
もって小千谷に興味が出てほしい!

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。
絵紙の画像データを活用 3Dプリンター
①好きな絵を選択 → ②印刷 → ③組み合わせ
完成した「絵紙」を自宅で飾る
なぜ浮世絵が小千谷!? → 歴史を学ぶ
7-7ワークショップ 他アンカーとの連携

この企画によって何が実現するのか
小千谷を深く知る
もっと好きになる!

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、
キヤッチフレーズを付けてみよう。
発見・探究 → 愛

グループメンバー名
河内 好 渡辺

いつでもDIY

第10回at!おちや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
いつでもDIY

背景・現状の課題
水廻りに関するDIYの需要
DIYの楽しさを伝える
DIYの楽しさを伝える
DIYの楽しさを伝える

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。
・日常的にDIYをする場を設ける。
・DIYの楽しさを伝える。
・DIYの楽しさを伝える。
・DIYの楽しさを伝える。

この企画によって何が実現するのか
自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、
キヤッチフレーズを付けてみよう。
いつでもDIY

グループメンバー名
河内 好 渡辺

まちの模型をつくる

第10回at!おちや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
まちの模型をつくる

背景・現状の課題
3Dプリンターを使いみたい

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。
・3Dプリンターを使い、まちの模型をつくる
・新しくなるアンカーの位置がわかるようにする

この企画によって何が実現するのか
自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、
キヤッチフレーズを付けてみよう。
3Dプリンターが使えるようになる
今後のまちづくりに活用

グループメンバー名
かぶらぎ

特撮をつくらう

第10回at!おちや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
特撮をつくらう

背景・現状の課題
楽しいまちをつくる

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。
・市民の中で戦隊役に就いていただけたい人を探る。
・スーンをつくる
・撮影(まちの至る所で)
・動画編集
・試写会
・図書館で公開

この企画によって何が実現するのか
まちの紹介
まちの賑わいづくり

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、
キヤッチフレーズを付けてみよう。
ヒーローのアピール

グループメンバー名
こせき

本づくり

第10回at!おちや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
本づくり

背景・現状の課題
地域産業の活性化
本の魅力を伝える

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。
①本の内容・テーマの選定
②印刷・製本作業の依頼
③本のデザイン・装幀
④本の販売・宣伝

この企画によって何が実現するのか
自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、
キヤッチフレーズを付けてみよう。
本の魅力を伝える
本の魅力を伝える

グループメンバー名
河内 好 渡辺

読み聞かせ用大型絵本をつくる

第10回at!おちや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
読み聞かせ用大型絵本をつくる

背景・現状の課題
絵本の読み聞かせ
単独や保育園で読み聞かせをするときに
小さな絵本では見えない

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)。可能であればイラストなども添える。
①絵本を選定 → ②権利の確認
③権利者と交渉 → ④絵本をデジタル化
⑤印刷で拡大 → 大型絵本完成!

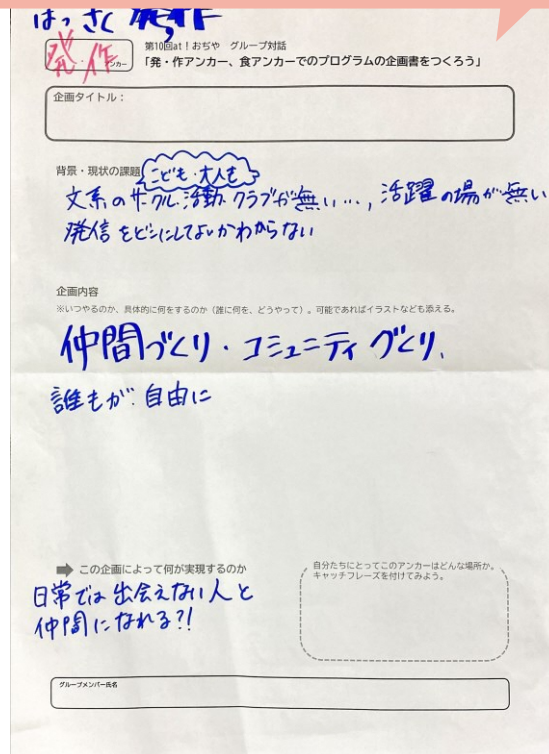
この企画によって何が実現するのか
子どもたちに絵本を
楽しんでもらう
→ もっと好きになる!

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、
キヤッチフレーズを付けてみよう。
育くみ

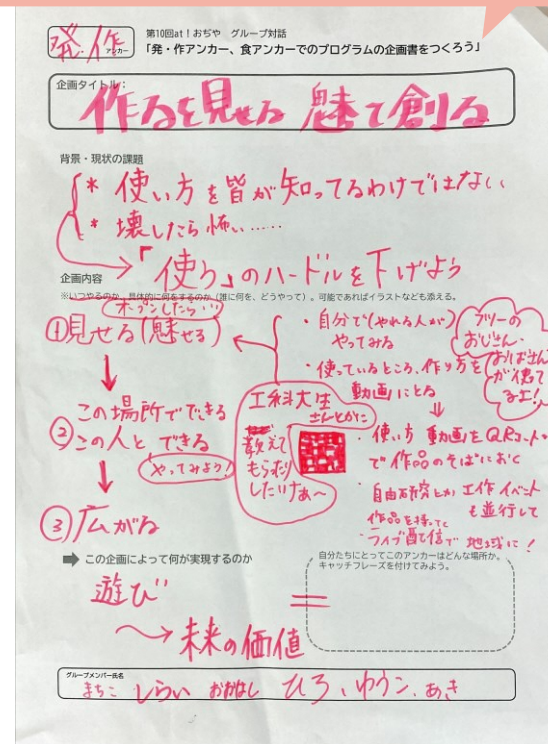
グループメンバー名
K子 まりか

今回生まれた「発+作アンカー」(デジタルものづくり工房)の企画(2)

仲間づくり・コミュニティづくり



作るを見せる、魅て創る



今回生まれた「食アンカー」(カフェ機能)の企画(1)

優雅にアフタヌーンティーはいかが？

第10回at!おぢや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
優雅にアフタヌーンティーは、いかが？

背景・現状の課題
県内に、アフタヌーンティーを提供しているお店がほとんどない!!

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
週末、予約限定

市内のケーキ店さんとコラボ

(例) ココア、チョコレート、抹茶、生クリーム、フルーツ、お菓子、お茶、お水

この企画によって何が実現するのか
1) 中谷町のアフタヌーンティーマゼンタを呼び戻す
2) 市内のお菓子店さんの活性化

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
夢のひととき

グループメンバー
もりもと、小林、ゆづり、(のさん)

こども キッキング コンテスト or Party

第10回at!おぢや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
こども キッキング コンテスト or party

背景・現状の課題
コロナの影響で、調理実習中心の機会が少ない。
こどもが冷凍食品の普及で、子ども自分で料理を作る機会が少ない。

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
おもしろい子ども料理で

(例) 新緑: たい焼き、中級: サンドwich、上級: カレーライス

この企画によって何が実現するのか
こどもが料理の大人になる!!
こども 食力UP
食育

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
ワクワク戦隊
7.7.7る〜ん

グループメンバー
もりもと、小林、ゆづり、(のさん)

子ども食堂、フードバンク

第10回at!おぢや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
子ども食堂、フードバンク

背景・現状の課題
1日3食を食べることができない人がいる。
市場に出せないB級品・賞味期間の間近な食品を有効活用したい。

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
日を決めて、時々
施設に来ない人誰にも安価に食事できるようにする。
メニューと数量を決めて提供する。

この企画によって何が実現するのか
差別化、誰か食べることもできる。

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
おいしい笑顔

グループメンバー
高野、パン、たかの、あきこ

人口流出について=ここに住みたい+学力+食

第10回at!おぢや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
人口流出防止=ここに住みたい+学力+食

背景・現状の課題
少子高齢化の時代 非正規化が
どうやって 財源を確保できるか?

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
2022.7.29付にて文書で提出済みです。

この企画によって何が実現するのか
生活に安着したおじいちゃんおばあちゃんを
持続可能な保障にするの!!

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
元気な町

グループメンバー
たかの、あきこ

カフェ 時々 教室

第10回at!おぢや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
カフェ 時々 教室

背景・現状の課題
日頃、食べている外食、加工食品の材料の姿を見たことがありますか?

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
普段はカフェ、時々料理教室(週1.月1など)
O.P.O.又は得意な人を呼んで調理体験教室
例えば、コーヒーの入れ方、スイーツ作り、煎茶の入れ方、お洒落な飲み物など、季節に合わせて
料理教室の動画配信
実際に作ったものを外でみんなで食べる。

この企画によって何が実現するのか
間食の代わりに、使った材料の元型を調べたり。
おいしい知識

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
おいしい知識

グループメンバー
高野、パン、たかの、あきこ

からだところの健康カフェ

第10回at!おぢや グループ対話
「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル:
からだところの健康カフェ

背景・現状の課題
子ども食堂がない、健康を意識したカフェがない。

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
朝: 倉内ワークモした後、食アンカーでランチを食べる。
夕方: 子ども食堂。こどもの健康改善。
夜: バー。お酒が飲める。

この企画によって何が実現するのか
どの時間帯にもごちそう。

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
健康いろいろ

グループメンバー
のり、せき、Be、(はま、たの)

今回生まれた「食アンカー」(カフェ機能)の企画(2)

カフェ at! おぢや

食 アンカー 第10回 at! おぢや グループ対話 「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル: **カフェ at! おぢや**

背景・現状の課題
本町で「食事(ランチ)できる場所が少ない。
小千谷の食を知る機会が少ない。

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
この場所から小千谷の食を発信したい。
毎週末、小千谷の農産物、スイーツなどを食べて楽しむ。
年に数回、キッチンカーが来たリマルシェみたいな専らする。
小千谷の美しい風景を見ながら、小千谷の食を楽しむ。

この企画によって何が実現するのか
小千谷の地域を盛り立てよう。
商店街へのつながり。
特産品の開発。

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
食のスターマイン

グループメンバー名
のり、せき、Be. (ほい、ひより)

プチケーキフェスティバル

食 アンカー 第10回 at! おぢや グループ対話 「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル: **プチケーキフェスティバル**

背景・現状の課題
市内には洋菓子店がたくさんある。
→ 行きたい気持ちがあっても中々行けない。(駐車場ない)
→ ここに味は全部のお店がわかるというイベントがほしい。

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
いつ: 毎月22日
誰に: 市内洋菓子店に協力してもらう。
どうやって: 小さいサイズのケーキ(150円程)色んな味を楽しめるように提供してもらう。

この企画によって何が実現するのか
自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
実現するもの
・洋菓子店のPR・団体の集客
↓
親子連れが多くなる
団体のニーズも分かる。

グループメンバー名
まこ、みづ、しほ、まゆ、あや、あかり

パスタ祭り

食 アンカー 第10回 at! おぢや グループ対話 「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル: **パスタ祭り**

背景・現状の課題
市内には洋食店がいくつかある。
→ 意外と行きたくない。
→ イベントを行うことできっかけを作る。
(ターゲット: 若い女性、中高生)

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
いつ: 毎月7日、8日など
誰に: 市内洋食店に協力してもらう(毎月出店を募る)
どうやって: 洋食店からパスタを提供してもらう。
ターゲットは若い女性、中高生なので、サイズは少なめから選ぶようにする。

この企画によって何が実現するのか
自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
実現するもの
・洋食店のPR・団体の集客
そこには新しい小千谷の味がある

グループメンバー名
まこ、みづ、しほ、まゆ、あや、あかり

“四季のおぢや”メニューコンテスト

食 アンカー 第10回 at! おぢや グループ対話 「発・作アンカー、食アンカーでのプログラムの企画書をつくらう」

企画タイトル: **“四季のおぢや”メニューコンテスト**

背景・現状の課題
市は公共施設において「提供している」ばかりで、市民主体の取り組みを推進したい。
市内には「食」が生まれる場が少ない。
市内には「食」が生まれる場が少ない。
市内には「食」が生まれる場が少ない。

企画内容
※いつやるのか、具体的に何をやるのか(誰に何を、どうやって)、可能であればイラストなども添える。
内容: 4回、季節ごとのメニューを市民が提案。
小千谷の特産品、食材、調理法を生かして。
段階的に各パートの役割を明確にする。
食材を揃える、調理法を学ぶ、調理師の人を呼ぶ、料理コンテストを開催する、PRを強化する、イベントを開催する。

この企画によって何が実現するのか
自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
・(必ずしも)ここで実現したメニューが本町の商店街に生かされる。
・これは段階で人が集まり情報が集まる。
・交流が生まれる。1人1人おもしろい。

自分たちにとってこのアンカーはどんな場所か、キャッチフレーズを付けてみよう。
食のカーブ 情報発信の場
核あり である

グループメンバー名
ひらさわ、かつみ、こいけ

5. 「ホンダナー」の活動について（報告・PR）（16:25-16:29）

「ホンダナー」は、小千谷市立図書館が、市民のみなさんと一緒に考え取り組んでいくパイロットケースとして立ち上げた取り組みです。

一緒に書棚をつくる活動として、まずは一緒に特集本コーナーをつくることから動き出しています。

小千谷市立図書館職員と「ホンダナー」メンバーからその概要紹介と、取り組みの進捗報告、参加の呼びかけを行いました。

